



2024年8月30日

各 位

会 社 名 株式会社ファインシンター
代表者名 代表取締役社長 山口 登士也
(コード番号 5994)
問合せ先 執行部 コーポレートガバナンス部長
桜井 博
(TEL 0568-88-4355)

特別調査委員会による調査の進捗状況に関するお知らせ

当社は、2024年5月23日付「特別調査委員会設置に関するお知らせ」のとおり、当社の海外子会社であるファインシンターインドネシア株式会社（以下「FSI」といいます。）において2021年3月期頃から2024年3月期までの期末棚卸資産の不適切な会計処理により、実態と相違がある資産計上が行われている疑いがあることが判明したことを受け、事実関係及びその内容について厳格な調査と原因究明、再発防止を図るために、外部の専門家を含む特別調査委員会（以下「本特別調査委員会」といいます。）を設置のうえ、調査を進めております。

現時点での調査の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本特別調査委員会による調査の進捗

本特別調査委員会では、これまでに関連資料の精査、関係者へのインタビュー、デジタルフォレンジック調査、ロールバック分析、及び類似事象の有無に関するアンケート調査等を実施しました。

現時点における本特別調査委員会の調査状況としては、当初の調査対象であったFSIの2021年3月期頃から2024年3月期までの棚卸資産について、実態と相違がある資産計上が行われている疑いについては概ね調査が完了しております。

しかしながら、本特別調査委員会の調査の過程で、当社国内工場において製造されていた部品の一部について、販売予定が無くなったにもかかわらず、複数年にわたって棚卸資産として資産計上されたままとなっている事実が新たに確認されました。これにより、当初は想定していなかった追加調査が必要となる状況が生じております。当該追加の調査は2024年8月23日から開始しておりますが、新たに確認された事実の解明を進めつつ、根本原因を究明し、再発防止を図るといふ本特別調査委員会の設置目的を達成するためには、追加でのデジタルフォレンジック調査、関係者へのインタビュー並びにこれらの調査を踏まえた原因分析及び再発防止策の検討が必要となり、調査終了までには約1カ月を要することが見込まれております。

当社は、引き続き本特別調査委員会の調査に全面的に協力してまいります。

2. 今後の見通し

本特別調査委員会による今後の調査スケジュール等に変更があった場合には、速やかにお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げますとともに、ご理解を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

以 上